

こんにちは!

ふれあいネットワーク

きょうわ 社協です!!

2019

1月

No.108



賀正



みのりの里共和
特養入居者

そば打ち実演会!
きょうわ手打ち蕎麦愛好会



平成30年11月11日撮影

もくじ

- 会長より年頭のごあいさつ — 2
- 社協役員及び職員紹介 — 2～3
- ふれあい昼食会 — 4～5
- 社協役員視察研修及び職員内部研修(みのりの里共和) — 6
- 東陽小児童の訪問交流(みのりの里共和) — 6
- 身体障害者福祉協会トピックス — 7
- 平成30年度賛助会員加入及び共同募金の御礼 — 8
- 寄附者からの善意 — 9
- 社協からのお知らせ — 10



社協広報紙は赤い羽根共同募金助成金の一部で発行されています。



年頭のごあいさつ

社会福祉法人
共和町社会福祉協議会

会長 木谷 捷彦

新年明けましておめでとうございます。

皆様にかおれましては、平成31年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は社会福祉協議会会費、共同募金をはじめ、本協議会の諸活動に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年も日本各地で多くの自然災害が発生し、とりわけ道内では胆振東部地震により甚大な被害をもたらされ、被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災地では速やかに、地元社会福祉協議会等が主体となって災害ボランティアセンターが開設され、多くの方々の善意により活動が続けられており、当協議会においても災害ボランティアの重要性を受け、災害時における関係機関との連携強化を図っていかねばならないと考えております。

さて、少子高齢化や人口減少、核家族化の進行などによる家族形態の変化や地域でのつながりの希薄化などに伴い、家庭や地域における支え合う機能が低下し、複雑で多様な地域生活が生じています。

国では、こうした多様な課題解決に向け、子ども、高齢者、障がい者などすべての人々が地

域、暮らし、いきがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現を目指し、住民が主体的に課題解決を試みる地域づくりと複合化・複雑化した課題の総合的な相談支援体制づくりをすすめています。

本協議会では、住民の皆さんがその地域で安心した毎日を暮らせる地域づくりの一翼を担えるよう、地域の皆さんと共に地域共生社会の実現に向け、役職員一丸となり努力を続けてまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、本協議会が事業実施しています訪問介護事業（ホームヘルプ事業）や町の指定管理事業者として、共和町いきいきセンター（デイサービス・居住棟・移送サービス事業）並びに特別養護老人ホームみのりの里共和（特養・ショートスティ・デイサービス事業）の施設運営の受託事業につきましても今後より一層利用者へのサービス提供の向上に努めてまいりたいと考えております。

結びに、新しい年が皆様方にとりまして健やかで幸多き年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

役員及び職員紹介

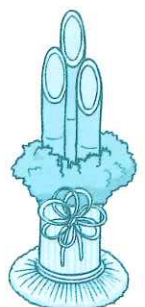
理事 15名（執行機関）

順不同

会長	木谷 捷彦			
副会長	宮澤 昇			
常務理事	浜田 豊			
理事	桜井恵美子	清水 博之	野々原邦子	
	高橋 久子	藤木 恵子	國本 豊	
	奥 明生	高橋 孝三	石岡 一彦	
	馬場 英一	菅原 禎也	小嶋 龍治	

監事 2名（監査機関）

高橋 弘昭
伊藤 幹夫



評議員 31名 (議決機関)

小沢振興会	高嶋 克彦	下梨野舞納連合会	高橋 正志	きょうわ農業協同組合	黒崎 一則
国富自治会	野澤 哲夫	宮丘連合会	信田 勇二	” 青年部	吉川 丈二
住鉾国富社宅会	宮崎 透	ヤチナイ地区	高嶋 郁夫	” 前田女性部	國本まゆみ
清里連合会	追立 勝幸	リヤムナイ地区	佐竹 好輝	” 発足女性部	石田 智子
南幌似連合会	齊藤 政幸	神水地区	富樫 正幸	共和町商工会	江本 浩二
岩崎連合会	福井 勲	民生委員協議会	田邊 潔	共和町建設業協会	田中 猛
起業社連合会	山本 耕拓		富永 良実	NPO法人前田の杜	土野美和子
学田連合会	小林 賢		村上 弘明	心配ごと相談員	澤田 正幸
老古美連合会	大本 博明	日赤奉仕団共和支部	井田 令子	社会教育指導員	玉熊 礼二
発美地区	土橋 孝	社会教育委員会	佐々木まり子		
あけぼの連合会	佐藤 圭	共和町学校長会	田中 仁史		

職員 74名

《社会福祉協議会》

事務局 長	浜田 豊
(兼いきいきセンター長)	
事務局 次長	藤岡 税
事務局 員	伊藤 恵
ホームヘルパー	矢嶋みどり
	山下 松枝
(臨時ヘルパー)	藤原万利子
	宮原 美子
	富永 友美

《町居宅介護支援事務所派遣》

介護支援専門員	中林ゆかり
	斉藤てるみ
	野村 祐子
	久保ひとみ

《町地域包括支援センター派遣》

社会福祉士	竹内寿美子
-------	-------

《いきいきセンター》

センター次長	川本 和男
生活相談員	岩井 希
看護職員	沢田 直美
兼機能訓練指導員	
介護職員	小野由美江
介護職員	寺田 真未
兼生活相談員	
調理職員	千葉由美子
兼介護職員	
兼介護職員	浦川洋一郎

《特養みのりの里共和》

施設長	小嶋 龍治
事務主任兼生活相談員	竹内 佑
事務員	背戸真紀子

生活相談員	寺田 翔
介護支援専門員	小島 淳一
管理栄養士	加藤 若奈

(看護部門)

看護主任	柴田野扶子
兼機能訓練指導員	
看護職員	原子世志子
兼機能訓練指導員	
臨時看護職員	山下富喜子
臨時看護職員	小田 直美

(介護部門)

介護主任	高澤 正志
ユニットリーダー	加藤 牧紀
	森 かおる
	藤田智津恵
	平野 恵
	足利 高広
介護職員	青木 徹
	村本 細香
	島 優子
	吉田ひろ子
	石岡 真衣
	齊藤 麗子
	内田あすか
	本庄三保子
	関 正輝
	石岡 貴生
	久保 文子
	島田 慧美
	黒崎美奈子

臨時介護職員

米山 茜
齋藤綾希子
野辺地貴子
高橋 由美
渡 由華
田本美枝子
田村由加利
田川 明菜
藤田美也子
川上 敏子
剣地あき子
西村亜里沙
木村 恵利
越尾 公美
江本ゆかり
中谷 恵子
大本 高行
木村麻衣子
藤田 恵美

(臨時職員)

(デイサービス部門)

生活相談員	前川麻奈美
看護主任	西村 直美
兼機能訓練指導員	
介護職員	松屋 恵美
兼生活相談員	
介護職員	奥 明美
	品田 美幸
臨時介護職員	金子美保子
運 転 手	松屋 一隆

ふれあい 昼食会

「独居高齢者」 温かい料理と
手作りお弁当に
ボランティアのまごころが
人のつながりを結ぶ

喜び

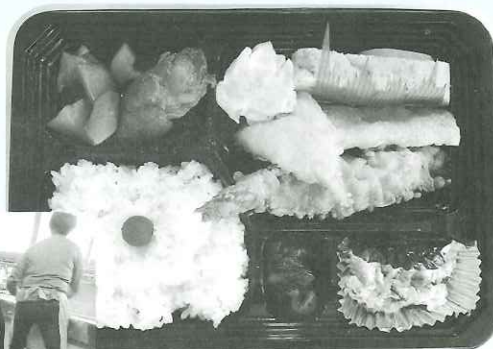
女性の会 今年2回目!! 手作りふれあい弁当で10年目

〈日時等〉 10月18日(木)

(国富地区住民センター)

〈対象者〉 国富地区75歳以上の独居高齢者33名

〈内容〉 弁当配付式-ふれあい弁当を高齢者宅
へ手渡しで配付



ボランティア「ふれあい会」

真心込めた料理と催しで4年目

〈日時等〉 10月27日(土) (前田地区寿の家)

〈参加者〉 前田地区75歳以上の独居高齢者・同居高齢者22名
余興出演17名・ふれあい会メンバー9名・
地域包括支援センター職員2名・社協役員1名 計51名

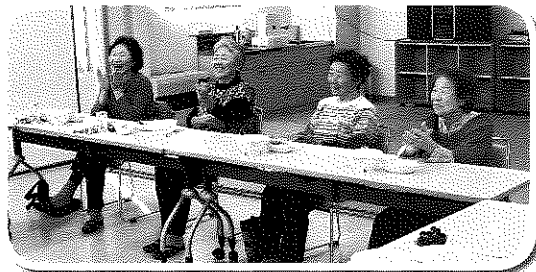
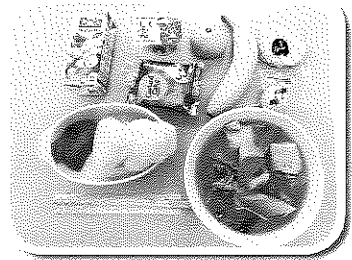
〈内容〉 会食式-三線演奏6曲

・豊稔太鼓保存会「粋花」5曲・レクリエーション



日赤奉仕団 舞踊で25年目

- 〈日時等〉 10月8日(月) (保健福祉センター)
 〈参加者〉 南幌似地区75歳以上の独居高齢者4名
 日赤奉仕団2名・社協職員1名 計7名
 〈メニュー〉 豚汁・おむすび・漬物・バナナ・みかん・ジュース・お菓子
 〈内容〉 会食式—日赤奉仕団2名による舞踊の披露・
 参加者全員でふる里の合唱



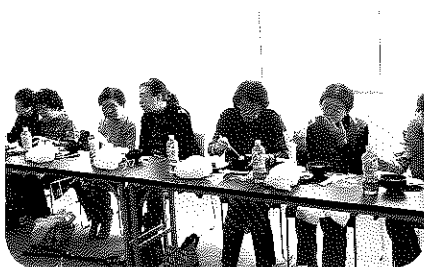
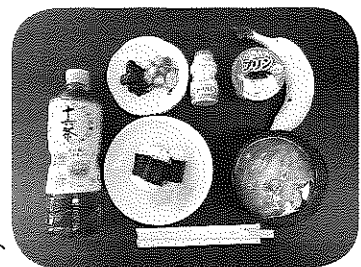
JAきょうわ発足女性部 手作りまごころ弁当で20年目

- 〈日時等〉 12月6日(木) (宮丘農業開発センター)
 〈対象者〉 発足・宮丘地区75歳以上の独居高齢者20名
 〈内容〉 弁当配付式—まごころ弁当を高齢者宅へ
 手渡しで配布



母子会 温ったか料理と催しで5年目

- 〈日時等〉 10月4日(木)
 (小沢地区住民センター)
 〈参加者〉 小沢地区75歳以上の独居高齢者20名・母子会3名
 ・社協1名 計24名
 〈メニュー〉 豚汁・おむすび・漬物・バナナ・プリン・お茶・ヤクルト
 〈内容〉 会食式—手づくりミニゲーム・ビンゴ



◆役員視察研修

〈日 時〉11月13日(火)
 〈場 所〉札幌市(プレミアムホテル CABIN 札幌)
 〈参 加〉役員(理事・監事)と事務局13名
 〈研修内容〉講師: 岡田光次郎氏

よつば社会保険労務士事務所所長
 (株)よつば会計事務所 常務取締役

セミナー: 働き方改革関連法セミナー

～関連法制度の概要と具体的対策の検討～

- ①時間外労働の上限規制、有給休暇の取得義務化等の注意事項と基本的な考え方
- ②同一労働同一賃金に関する今後の労務管理に必要なポイントや対策



◆職員内部研修(みのりの里共和)

◆目的: 介護施設において、実務的で新たな知識や技術を習得することによって、テクニカルスキルや状況認識、意思決定、チームワークといった能力・資質向上を高める。



10/16 虐待防止研修



10/26 メンタルヘルス等研修



11/15 感染症対策研修

◆11/28 東陽小学校4年生と交流(みのりの里共和)



▲輪投げ



▲あやとりと一緒に



▲お魚つりゲーム



▲リコーダーを披露

共和町身体障害者福祉協会トピックス

視察研修旅行

- 〈日 時〉 10月11日(木)
〈見学先〉 有島ダチョウ牧場(ニセコ町)
天然豊浦温泉しおさい(豊浦町)
道の駅情報館(壮瞥町)
くだもの農家 浜田園-ぶどう狩り(壮瞥町)



岩宇地区ブロック研修会 一岩宇4か町村で開催

- 〈日 時〉 10月23日(火)
〈場 所〉 泊村公民館 大ホール
〈目 的〉 相互の連携と資質の向上に努め、社会的更生意欲の高揚と障がい者活動の充実を図る。
〈研 修〉 「笑顔のコーチング～貴方も周りの人ももっと笑顔に～」
NPO法人ハロールドリーム 千田安枝氏



平成30年度賛助会員加入の御礼について

今年度の賛助会員会費は、各事業所を始め各種団体・個人からご協力をいただきました。

会員となっただきました住民の皆様、そして、町内事業所及び各種団体の皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

社会福祉協議会は、地域を構成する住民、事業所、諸団体及び行政のご理解とご協力を得て、「福祉のまちづくり」を目指している民間組織

です。

地域で抱える福祉の諸問題について、会員皆様とともに福祉の向上、福祉サービスの推進に努めてまいりますので、来年度も引き続き、今年度同様に皆様方の深いご理解とご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます、御礼の言葉とさせていただきます。

◎会費加入の実績については、次月号(4月発行)で詳しくお知らせいたします。



共同募金の御礼について

■赤い羽根募金

10月1日から12月31日までに寄せられた募金は、道共同募金会に全額送金し、その後、各町村へ募金額に応じた配分額が決定され、翌年度の各種事業に助成・活用されます。

共和町においては、ふれあいサロン助成金・シルバーボランティア活動事業等への援助・身体障害者福祉協会・母子寡婦会の団体助成と様々な福祉活動に活用されます。

■歳末たすけあい募金

12月1日から12月31日までに寄せられた募金は、道共同募金会へ全額送金し、募金の全額がそのまま町村の各種事業に助成・活用されます。

独居高齢者を対象とした、ふれあい昼食会事業・ふれあい訪問活動の安否確認活動費として活用されます。

◎各募金の活用された結果については、次月号(4月発行)で詳しくお知らせいたします。



平成30年度 共同募金実績報告

(平成30年12月16日現在)

〈赤い羽根募金〉

総額 1,182,475 円

〈歳末たすけあい募金〉

総額 359,224 円



社会福祉事業資金として、次の方々からご寄附をいただきました。

皆様のあたたかい善意に対し心から感謝申し上げます、共和町の社会福祉事業推進のために、有効に活用させていただきます。

(平成30年9月17日～平成30年12月17日 敬称略)

社会福祉協議会へ

氏名	内容	氏名	内容
〈社会福祉事業のために〉			
北海道コカ・コーラボトリング㈱ 小樽営業所	飲料製品6ケース ※6年間連続寄附	国富ポケットマネー寄附推進運動 代表 野澤 哲夫	16,025円 ※42年間連続寄附
国際ソロプチミスト岩内 会長 平野 千恵子	バスタオル18枚 タオル58枚 ※14年間連続寄附	匿名希望	紙おむつ174枚

いきいきセンターへ

氏名	内容
匿名希望	紙おむつ137枚 おしり拭き2袋



みのりの里共和へ

氏名	内容	氏名	内容
中谷 秀雄	タオル102枚	山中 敏夫	スイカ11玉 メロン13玉
岡崎 行夫	米60kg	匿名希望	冷蔵庫1台 加湿器1台
野原 夫美子	和装品一式	匿名希望	紙おむつ5袋
匿名希望	紙おむつ5ケース	匿名希望	肌着22枚
匿名希望	米5kg	匿名希望	メロン10玉
きょうわ農業協同組合 発足女性部	タオル75枚 ※2年間連続寄附		

★きょうわ農業協同組合発足女性部

12月6日、発足女性部の代表者から、自宅で余っているタオルを持ち寄り、みのりの里共和へ寄贈されました。早速施設において使用させていただいています。



★北海道コカ・コーラボトリング㈱小樽営業所

11月29日、小樽営業所の伊深勝弘様から、1968年から毎年続けられている「福祉施設へ50年目のクリスマスプレゼント」として、飲料製品6ケースが寄贈されました。

〈配布先〉

みのりの里共和
いきいきセンター
NPO 法人前田の杜



社協からのお知らせ

★ 心配ごと相談について ★

毎月、下記のように心配ごと相談所を開設していますので、ささいな悩みごとでもかまいませんので、お気軽にご相談ください。

◎相談日程

■定例相談（毎月第2水曜日）

月 日	時 間	場 所
1月9日	10時～14時	生涯学習センター町民会館
2月13日	〃	〃
3月13日	10時～15時	〃

■巡回相談（毎月第4水曜日）

月 日	時 間	場 所
1月23日	10時～14時	国富地区住民センター
2月27日	〃	発足克雪管理センター
3月27日	〃	憩の家

※3月13日は総合相談日として人権相談・行政相談も行われます。

◎主な相談内容

生計・年金・職業・住宅・家族・結婚・離婚・健康・医療・人権・法律・財産・多重債務・事故・教育・障害福祉・高齢者福祉・苦情・その他

◎相談員

心配ごと相談員 澤田正幸



求人募集! みのりの里共和で勤務する職員を次のとおり募集します。募集人員と採用要件

○特別養護老人ホーム職員

看護職員(正職員もしくはパート) 1人

- ・看護師もしくは准看護師免許・勤務時間、勤務日数、休日等相談に応じます。
- ・採用予定 平成31年3月1日から

栄養士(期限付き雇用) 1人

- ・雇用期間 平成31年1月から翌年3月31日まで・管理栄養士もしくは栄養士免許

○デイサービスセンター職員

介護職員(パート) 1人

- ・介護資格不要(資格があれば尚可)
- ・採用方法 面接試験(面接日は申込みされた方に別途お知らせします)
- ・申込・受付方法 次の書類を揃えて、みのりの里共和へ持参又は郵送してください。
①写真付きの履歴書 ②資格を証明する書類(資格証等のコピー)

詳細・問い合わせ先 みのりの里共和 ☎7 1-2 5 8 0



緊急通報サービス (24時間体制) — 外出先の全国各地で通報が可能! (モバイル式導入)

『体調に不安を感じたときやケガしたときなど』ボタンを押すだけで、必要に応じて協力員・消防署・医療機関がかけつけ、『早期対応』します。



対象者 ◎在宅者のみ

- ①75歳以上で独居の方。
- ②65歳以上74歳以下で、重度の障がい者を有する(身障手帳1・2級、療育手帳A判定、精神障がい者手帳1級)独居の方。

貸出内容

- 〈料 金〉 無料(設置費・使用料などの経費はかかりません。)
- 〈返 却〉 町外へ転出、施設入所、死亡された場合
- 〈機 種〉 下記の機種からいずれかを選び設置します。
(本人・家族の希望)

- ①固定式(自宅のみ使用)
- ②モバイル式(自宅・外出先で使用—GPS位置情報特定でき全国で通報可能) ※au携帯電話サービスの提供エリア内となります。

緊急通報サービスの内容

